

ICT成長戦略

～ICTによる経済成長と国際社会への貢献～

2013年5月23日

ICT成長戦略会議

Mission – ミッション

- ▶ **世界で最もアクティブな国になる ～ICTによる経済成長と国際社会への貢献～**

Vision – ビジョン

- ▶ **I. 新たな付加価値産業の創出**
- G空間情報やビッグデータ等を活用して、高付加価値の新産業・新サービスを創出し、経済成長エンジンに
- ▶ **II. 社会的課題の解決**
- ICTを活用して、医療・介護・健康、地域活性化、防災、資源確保等の社会的課題を解決
- ▶ **III. ICT共通基盤の高度化・強靱化**
- オープンデータ・情報セキュリティ等、幅広い分野におけるICTの利活用を促進

プロジェクトの国策化と総合的推進

課題

- ◆ 経済規模の拡大
- ◆ 雇用の創出
- ◆ 産業の高付加価値化
- ◆ 情報発信力の強化

- ◆ 防災・国土強靱化
- ◆ 地域活性化・街づくり
- ◆ 超高齢社会への対応
- ◆ 資源問題の解決

- ◆ オープンイノベーションの推進
- ◆ 情報セキュリティの強化
- ◆ パーソナルデータの活用
- ◆ 通信・放送インフラの強化

ICT成長戦略 -全体像-

重点プロジェクト

ICT共通基盤

新たな付加価値産業の創出

社会的課題の解決

データ活用



ビッグデータやG空間情報を活用した付加価値創出プロジェクトの推進

放送・コンテンツ



4K・8Kの実現前倒し、スマートテレビの普及、放送コンテンツの海外展開

農業



生産～消費まで一貫したバリューチェーンの構築による高付加価値化の実現

地域活性化



ICTを活用して地域の発展/課題解決を図る「ICTスマートタウン」プロジェクトの全国展開・加速化

防災



センサー等を活用した社会インフラの効率的な維持管理の実現(社会コストの大幅削減)

医療・介護・健康



医療情報連携基盤の全国展開、超高齢社会に対応した「スマートプラチナ産業」の創出

資源



衛星通信を活用した「海のブロードバンド」による海底資源調査の飛躍的向上

成功モデルの提示と実証

- ◆ 各省事業、自治体、民間等の連携
- ◆ 国策化による特定地域への集中投資
- ◆ 一体となった規制・制度改革

G空間情報の活用などオープンデータの推進

- G空間情報を体系的に利活用できる基盤の構築
- パーソナルデータの利活用環境の改善

安心・安全を守る情報セキュリティの強化

- サイバー攻撃への動的対応力の強化
- ASEAN等との戦略的な国際連携の推進

世界最高レベルのICTインフラの構築

- 災害に強い強靱な情報通信インフラの構築
- 世界最先端のワイヤレスブロードバンド環境の構築

イノベーションを創出する研究開発の推進

- イノベーション創出に向けた新たな研究開発スキーム
- イノベーションを誘発する環境の整備

ICT成長戦略会議のアウトプット

〔会議名称〕

〔課題〕

〔アウトプット〕

新たな付加価値産業の創出
社会的課題の解決
ICT共通基盤

放送コンテンツ流通の促進方策に関する検討会

世界へ向けた情報発信力の強化

- ・放送コンテンツの権利処理の効率化・迅速化
 - 海外展開向け権利処理の特例、窓口機能の整備、権利使用料の徴収・分配の一元化
- ・海外市場開拓に向けた戦略の策定・実行
 - オールジャパンの推進体制の整備、コンテンツ海外展開予算の充実

放送サービスの高度化に関する検討会

放送関連分野の国際競争力強化
放送の高度化、官民の目標策定

- ・4K・8Kの放送開始の前倒し、スマートテレビによる通信・放送連携サービスの早期開始、ケーブルテレビ・プラットフォームの早期整備
 - サービス開始や普及に向けたロードマップの策定、関係事業者等からなる推進体制の整備※（※4K・8K等について、5月に、オールジャパンの「次世代放送推進フォーラム」を立ち上げ）

ICTコトづくり検討会議

経済再生に向けた成長による富の創出

- ・ICTコトづくりの展開に向けたデータのオープン化
 - データのオープン化などの利用環境の整備、G空間情報等の戦略的データベースの構築
- ・ICTコトづくりの裾野拡大 - 新規性・創造性あるアイデアを展開するための仕組みの構築
- ・ICTコトづくり共通基盤の確立 - 社会実装に向けた仕組みの地域実証を集中的に実施

ICT生活資源対策会議

「暮らし」に不可欠な“資源”の安定的・効率的確保

- ・重点プロジェクト（鉱物・エネルギー、水、農業、社会インフラ）の推進
 - [短期]実証プロジェクト（海のブロードバンド環境の実現、高度な漏水検知システムの構築 等）
 - [中長期]研究開発（次世代超高速通信衛星による最適な調査、水版スマートグリッドの実現 等）
 - 2025年までに累計で国内で約20兆円の経済効果（約2.6兆円の市場創出、約18兆円の社会コスト削減）
- ・ICT共通基盤の強靱化 - センサーネットワーク（M2Mプラットフォーム）技術の確立 等

ICT街づくり推進会議

誰もが安心して快適・便利に暮らせる街づくりの実現

- ・「ICTスマートタウン」プロジェクトの展開・加速化
 - 2012年度から全国20箇所程度で推進、行政・防災・農業・教育等の分野において実施
- ・街づくりのための共通基盤の実現 - 共通プラットフォームを2015年に実現
- ・普及展開のための体制整備 - 推進体制の構築、成功モデルの普及展開・グローバル展開

ICT超高齢社会構想会議

労働人口減少、医療費増大
コミュニティ意識の希薄化

- ・「予防」による健康寿命の延伸 - 医療情報連携基盤の全国展開、ICT健康モデルの確立 等
- ・高齢者の知恵や経験を活用 - ICTリテラシーの向上、新たなワークスタイルの実現 等
- ・「スマートプラチナ産業」の創出 - 2020年に23兆円規模の新産業創出、グローバル展開

情報セキュリティアドバイザリーボード

高度化・複雑化するサイバー攻撃の社会的な脅威の増大

- ・サイバーセキュリティの研究開発拠点（CYREC）の構築 - 2013年4月より本格稼働
- ・悪性サイトへのアクセス等に対する注意喚起等
- ・ASEAN諸国等との共同「サイバー」イニシアチブ - 日・ASEANサテライト協力に関する閣僚政策会議（9月）※ 4月5日、「総務省における情報セキュリティ政策の推進に関する提言」を公表

イノベーション創出委員会

研究開発のイノベーション創出への貢献

- ・イノベーション創出の仕組み構築
 - 新技術・サービスへの挑戦を促進する研究開発スキーム、飛び抜けて優れた研究開発環境の整備 等
- ・重点プロジェクトの推進 - 「交通事故も渋滞もない社会実現のためのパイロットプロジェクト」等